

滑川市中教研研究計画

会 長 内生蔵 保人
 会員数 59名

1 本年度研究の基本方針

自ら考え主体的に判断し行動できる資質や能力と互いに認め合い励まし合う豊かな心を身に付け、たくましく生きる生徒の育成に努める。

- (1) 指導目標を明確にし、基礎的・基本的な内容が身に付くような指導計画の工夫・改善に努める。
- (2) 思考力・判断力・表現力等を育てるための教材とその提示の仕方を工夫し、学ぶ意欲を高める指導過程の改善に努める。
- (3) 真理を追究する喜びや、共に学び合う喜びが感得できる指導の工夫に努める。
- (4) 研究の成果を絶えず評価し、日常の教育実践に生かすとともに研究の継続と累積に努める。

2 部会構成と研究主題

番号	部会名	部員数	研 究 主 題
1	国語	7	言葉による見方・考え方を働かせ、思考・判断・表現する言語活動を通して国語の資質・能力を育成するための指導はどうあればよいか。
2	社会	8	社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象を主体的に追求する生徒を育てるには、どのようにすればよいか。 —「思考力、判断力、表現力等」を育てるための教材開発や学習活動はどうあればよいか—
3	数学	11	数学的に考える資質・能力を育成するために、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、深い学びを実現する指導はあればよいか。 —振り返りの場面の充実を通して—
4	理科	6	理科の見方・考え方を働かせ、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 —観察、実験等を行い、科学的に探究する力を養うための指導の工夫—
5	音楽	3	幅広い音楽活動を通して、「音楽的な見方・考え方」を働かせ、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 —育成を目指す資質・能力を明確にした指導計画と指導に生かす評価—
6	美術	2	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成するための学習指導はどうあればよいか。 —美術科で育成することを目指す資質・能力の三つの柱の実現に向けて—
7	保健体育	8	心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しみ、明るく豊かな生活を営む態度を育てる学習指導はどうあればよいか。
8	技術・家庭 [共有]	5	「いきてはたらく力」につながる技術・家庭科の教育の推進 —生活に生かすための問題解決的な学習の充実—
9	英語	7	コミュニケーション能力を養うにはどのように指導したらよいか。 —聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して—
10	道徳	6 (重)	道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める道徳科の授業はどうあればよいか。 —主として人との関わりに関すること—
11	特別活動	5 (重)	学級活動を通して身に付けるべき資質・能力を育成するための指導はどうあればよいか。
12	特別活動 教 育	5 (重)	特別な支援を必要とする生徒の個性を伸ばし、自立と社会参加を推進する指導はどうあればよいか。 —生徒の教育的ニーズに応じた学習過程の工夫—
13	保健	2	生涯にわたって主体的に心身の健康づくり取り組み、健康で安全な生活を営む資質・能力を育てる健康教育はどのようにすればよいか。 —生徒が心身の健康について理解を深め、主体的に健康な生活を実践するための指導の工夫—

3 年間計画の概要

月 日	曜	会場	活 動 内 容
4 / 13	火	滑中	第1回理事会 第1回評議員会 (役員を選出・日程の確認、総会について等) 総会 令和2年度授業報告 決算報告 令和3年度事業計画・予算の決定等 第1回研究部会 部会役員を選出、研究主題の決定 研究計画の作成 教科部長会 県外研究視察等について
5 / 24	月	滑中	第2回研究部会 (教科+保健) (主題にもとづく研修) 中新川同日
5 / 26	水	滑中	第2回研究部会 (道、特、特支) (主題にもとづく研修) 中新川同日
6 / 17	木	滑中	第3回研究部会 (教科+保健) (主題にもとづく研修) (道、特、特支) (主題にもとづく研修)
9 / 21	火	早中	第4回研究部会 (教科+保健) (主題にもとづく研修)
9 / 24	金	早中	第4回研究部会 (道、特、特支) (主題にもとづく研修)
10 / 14	木	県中教研	研究大会 (教科+保健) (各会場) 英語授業……滑川中学校
10 / 15	金	県中教研	研究大会 (技術・家庭) (各会場)
10 / 19	火	県中教研	研究大会 (道、特、特支)
11 / 17	水	滑中	第5回研究部会 (教科+保健) (主題にもとづく研修) (道、特、特支) (主題にもとづく研修)
1 / 28	金	早中	研究大会 (全体会、県外研修報告会、研究部会 (まとめ))

4 留意事項

- (1) 会員の総意に基づき、自主的・民主的に運営を行う。
- (2) 協働的・実践的研修を推進する。
- (3) 授業実践を通して、会員相互の指導力向上に努める。

【資料②】 4月27日(火)までにEメール添付で県中教研事務局へお送りください。

《郡市中教研の「研究実施計画」の様式》

() 郡市中教研研究計画

会 長 _____
 会員数 _____ 名 (名)

↑

- 1 本年度研究の基本方針 ※ () 内は、外数として、特別支援学校からの会員数をご記入ください。
 (1) 該当者のない場合は、() は不要です。
 (2)
 ・
 ・

2 部会構成と研究主題

番号	部会名	部員数	研 究 主 題
1	国語	()	
2	社会	()	
3	数学	()	
4	理科	()	
・	・		
・	・		
・	・	↑	

() は、外数として、特別支援学校からの会員数をご記入ください。
 該当者のない場合は、() は不要です。

※ 部員数記入上のご注意

* 会員総数及び部員数は、研究計画・部会だより・会報等の配布の関係から、漏れなく、正確にご記入ください。

* 校長先生、教頭先生も各部会に所属して記入してください。

* 2つの部会に重複して所属の場合も、漏れなくご記入ください。

(特に、道徳・特別活動・特別支援教育部会につきましては、重複数を明示していただければ幸いです。)

【記入例】・全員重複の場合 → 10 (重複)

・10名中8名が重複の場合 → 10 (重複8)

3 年間計画の概要（例）

月	会 合 名	会 場	内 容
4	事前研修会 全体研修会 部 会	朝 日 中	令和2年度事業・決算報告、令和3年度役員・事業・予算等の審議、承認 研究組織・研究主題・年間計画の作成
6	部 会	朝日中 入善中 入善西中	教材研究、研究の視点の明確化、指導案の作成と検討、授業研究、事後研究、発表資料検討 等
10	東部地区大会	各 会 場	授業研究、研究発表と協議等
1	事前研修会 部 会	朝 日 中	令和3年度事業経過・会計中間報告 本年度研究のまとめと反省 研究紀要の作成と配布

4 留意事項（例）

- (1) 県中教研の研究主題を踏まえ、望ましい学習成立の過程に着目して研究を推進する。
- (2) 道徳と特別活動の指導について研修を深める。

※ 郡市中教研研究計画の原稿を執筆してくださる方へのお願い

- 1 本年度の「研究計画」（富山県中学校教育研究会発刊）に載せますので、**4月27(火)までに**県中教研事務局へEメール添付でお送りください。
- 2 記入様式は前記の通りです。
- 3 分量は、製本でA4・2ページ分に収まる程度にしてください。
- 4 昨年度の県中教研「研究計画」をご参照ください。